

大阪府立大学女性学研究センター
2019年度 第23期女性学講演会 第1部

女性と人権

—ジェンダーの視点からの再考—

南野佳代
(京都女子大学)

三輪敦子
(ヒューライツ大阪)

伊田久美子
(大阪府立大学名誉教授)

内藤葉子
(大阪府立大学)

第一回 2019.10.26(土)
大阪府立大学 I-site なんば 2F-C1

第二回 2019.11.09(土)
ドーンセンター 大会議室1

13:30—16:30 (受付 13:00～) 参加費：各回 500円
※大阪府立大学学生・教職員は無料

女性と人権

—ジェンダーの視点からの再考—

18世紀人権文書の成立から200年以上経った現在、国際的にも国内的にもジェンダー公正な社会にむけての努力が続けられている。しかし今日でもなお女性たちは「女性の権利は人権である」というメッセージを掲げてデモ行進する。女性への性暴力に抗議した#MeToo運動が世界を席卷したことは、まだ記憶に新しい。現在でも、女性の身体や精神の自由が侵害されることに対して、十分に法的な救済がなされているとはいえない。女性の権利を人権として訴えなくてはならない状況は、いまなお存在するのである。こうした状況をふまえて、今年度の女性学講演会は、「女性と人権」をめぐる問題に法・経済・国際関係・思想史の諸観点からアプローチを試みる。

第一回 10月26日(土) 大阪府立大学 I-site なんば 2F-C1

講演1 内藤葉子 大阪府立大学准教授

「女性・人権・歴史：人権を支えるものは何か」

講演2 伊田久美子 大阪府立大学名誉教授

「グローバル化と女性の人権：フェミニズム運動の意義と課題」

第二回 11月9日(土) ドーンセンター (大阪府立男女共同参画・青少年センター) 大会議室1

講演1 南野佳代 京都女子大学教授

「司法とジェンダー」

講演2 三輪敦子 一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪) 所長

「トランスナショナルなフェミニズムとジェンダーの平等」

コーディネーター：内藤葉子

【参加費】

各回 500円

*大阪府立大学学生・教職員は無料

【申し込み方法】

①氏名(ふりがな) ②住所

③電話番号 ④参加ご希望の回

を記して、WEB お問い合わせフォームまたはFAXでお申込みください。

FAX: 072-254-9947

www.human.osakafu-u.ac.jp/w-center

*当日参加もできますが、資料準備の都合上、できるだけ事前にお申込みください。

*お申込みの際の個人情報は、本講座の事務連絡、統計資料等作成、本学公開講座等の案内以外に、一切使用いたしません。

【お問い合わせ】

大阪府立大学 女性学研究センター

TEL: 072-254-9948

(土日・祝日を除く、14:00~17:00)

*WEB お問い合わせフォームもご利用いただけます。

I-site なんばまでのアクセス

- ・南海電鉄「なんば」駅
南海線高架沿いの道を南へ約800m、徒歩約12分
 - ・地下鉄 (Osaka Metro)
御堂筋線「なんば」駅
出口5から南へ約1,000m
徒歩約15分
 - ・地下鉄 御堂筋線・四つ橋線
「大国町」駅
出口1から東へ約450m
徒歩約7分
 - ・地下鉄 堺筋線「恵美須町」駅
出口1-Bから西へ約450m
徒歩約7分
 - ・南海電鉄高野線「今宮戎」駅
北へ420m、徒歩約6分
- *建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。



ドーンセンターまでのアクセス

- ・京阪、地下鉄 谷町線「天満橋」駅
出口1から東へ350m
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅
出口2から西へ550m
- ・シティバス (旧大阪市営バス)
「京阪東口」バス停すぐ

